

(5) (財)ひょうご環境創造協会による「ひょうご出前環境教室」

「出前環境教室」とは

(財)ひょうご環境創造協会(以下「創造協会」)は、県民の環境保全創造活動、環境学習活動を支援し、県民・企業・行政をつなぐ役割を担う環境活動団体です。

創造協会に登録している環境ボランティアが、指導者として県内の地域団体の学習会や学校に出向いて、要望に基づき環境学習を実施します。

皆さんの環境保全創造活動実践のきっかけとなるような学習メニューを用意しています。

経費負担

- ・指導者への謝金、交通費：指導者に直接協会が支払い
- ・実習材料費、資料費：指導者の事前申請に基づき、協会が支払い
- ・その他の費用(会場費、保険料等)は、主催者の負担

「出前環境教室」事例 「廃食油から固形石けんづくりにチャレンジ」

プログラムのねらい

- ・普段燃えるゴミとして出している天ぷらの廃食油のリサイクル体験を通じ、資源の有効利用による循環型社会づくりの仕組みを学ぶ。
- ・ゴミの分別処理により生活排水の浄化、ゴミの減量化及び資源の有効利用が実現できることに気づき、実践につなげる。

対象：小学生、中学生、高校生、一般、親子、消費者団体

必要スタッフ数(主催者用意)：5人を1班として各班に1～2人

用意するもの

(指導者側) 配布プリント

(主催者側) 1班につき、

廃食油2ℓ、鉄製空き缶(20ℓ程度)1個、カセット式ガスコンロ1個、かき混ぜ棒(直径5cm程度の木製)1本、上皿式計量器(5～10kg)1個、プラスチックバケツ1個、苛性ソーダ380g、200℃までの油温度計1本、炭酸ソーダ1kg(粉石けんを作る場合のみ必要)

(日時) 平成14年8月26日 10:00～12:00

(依頼者) 神戸市灘区 鶴甲コープ委員会

(場所) 鶴甲コープ集会室(神戸市灘区鶴甲3丁目)

(参加人数) 小学4年生～6年生26人 大人3人

コープ委員会スタッフ8人

(指導者) 私立柳学園教諭 兵庫県環境アドバイザー

兵庫県地球温暖化防止活動推進員 岡田清隆氏



（依頼から実施まで）

Q1 どうやってこの制度を知りましたか？

→A1 4月のコープ環境リーダー会議で参考資料として紹介されました。

Q2 テーマを企画し、決定したのはいつですか？→A2 6月です。

Q3 参加者募集の期間と方法は？

→広報紙「コープ鶴甲」（月1回発行）の8月1日版に掲載し、ポスターを作成・掲示しました。また、店内に申込書付きのチラシを置き、店内サービスコーナーで受け付けました。

Q4 指導者との打ち合わせをどうやってしましたか？

→指導者の自宅と担当者の自宅で電話・FAXをやりとりしました。石けんの作り方と材料の資料をいただき、手順を一通り説明いただいて道具等を用意し、用意できないものを指導者にお借りしました。

Q5 準備物はどうやって用意しましたか？

→油は、主催者のコープ委員が自宅の使用済み油をためておき、ペットボトル等に入れて持参しました。また、お豆腐屋さんにもいただきましたが、お豆腐屋さんの油は水分が多いらしく、持参油とブレンドして使いました。空き缶も、お豆腐屋さんにもいただきました。苛性ソーダは、調剤薬局に担当者が身分証明書と印鑑を持参し、購入しました。

（実施内容）

1 オリエンテーション（約15分）

- ①小学生と大人の参加者を1班5～6人の5グループに編成。
- ②「プログラムのねらい」「手順」「注意事項」を説明。

2 石けんづくり（約2時間）

3 時間になったので、化学反応の終了した固形石けんを空の牛乳パックに分配し、各自自宅で熟成することに。

4 学習のまとめ 「合成洗剤と自然石けんの違い」

5 質問受け付け

6 スタッフとのアフターミーティング（約30分）



（子どもたちの感想）

中学2年生：油を台所流しに捨てた場合、その汚れた水をきれいにするには何倍もの水が必要だと知り、少量の油でも捨ててはいけないと思いました。地球環境を守るのは、自分たちの心がけだと思います。

小学4年生：先生が、洋服に付いた墨汁を、作った石けんを使って洗うのをみせてくれて、すごくきれいになったので驚いた。家でお母さんに使ってもらおうと思いました。

☆夏休み最後という日程だったので、夏休みの宿題にした子どもが多かったようです。



〈指導者 岡田清隆氏〉

（コープ委員の感想）

事前の打ち合わせも親切に詳しく説明していただきましたし、当日も貴重なお話をたくさんしていただき、勉強になりました。5グループとも石けんが完成し、持ち帰ることができました。また、合成石けんと自然石けんの見分け方が理解できました。

（講座のその後）

10月の「組合員まつり」で、コープ委員が指導者に習った方法で石けんを作り、参加者に配りました。「なつかしい」と作り方などに興味を持つ声や、「家で作るのは大変だから環境を考え、油を使い切る工夫が必要」という声がかかれました。

出前環境教室を利用して、次の活動へつなげることができ、満足しています。

その他「出前環境教室」のメニュー

メニューの詳細、申し込み方法等は、創造協会作成「ひょうご出前環境教室のご案内」に掲載しています。メニューは、毎年度更新しています。

- 芦屋の浜の磯遊び
- バードウォッチング
- 木を診よう、木を知ろう
- 自然観察会
- 川の生き物観察
- 身近な雑草調べ
- チョウウォッチング
- 廃食用油から自然せっけんづくりにチャレンジ
- パソコンをゴミにしない再生教室
- グリーンコンシューマーが地球を救う
- 生ごみの再利用から私達の生活を考える～失敗しない簡単コンポストづくり～
- ゴミウォッチングから廃棄物と私たちの生活を考える
- うまいく家庭用生ごみ処理器を作ろう
- お店に出かけて調査してみよう！ペットボトル編
- 子どもだってグリーンコンシューマー（飲み物編）
- エコロジーかるたで楽しく学ぶ
- エコクッキング～毎日のクッキングから省エネとごみ削減を実現～
- 地球温暖化防止のために私たちのできること
- エネルギー削減教室 光熱費がぐーんと減ります！
- 「地球温暖化STOP！出前講座」（詳細は、第3部の（2）参照）



お問い合わせ・お申し込み先

（財）ひょうご環境創造協会 環境創造部 ひょうご出前環境教室係

〒654-0037 神戸市須磨区行平町3丁目1番31号

TEL 078-735-2738 FAX 078-735-2292